

## ボーイスカウト寄居第一団 「カントリー大作戦」を実施！

9月9日にボーイスカウト寄居第一団が、「カントリー大作戦」を実施しました。

「カントリー大作戦」とは、ボーイスカウトが、「ポイ捨て」された空き缶を回収する「缶取り（カントリー）」として全国的に展開している活動で、地域社会への貢献を通じて、自分たちが暮らす国（カントリー）に心豊かな社会を作ることテーマとして実施されているものです。当日は、寄居町役場から桜沢コミュニティセンターまでの間の道路脇の缶取りが行われました。

また、寄居第一団では、現在団員を募集しています。問い合わせは、浅見祥生さん（☎581・4717）へ。



## 寄居町コミュニティ協議会 防犯パトロール用帽子を作製

寄居町コミュニティ協議会（阿川甫世会長）では、「防犯のまちづくり事業」として、昨年度に引き続き、反射材の付いた防犯パトロール用の帽子を作製し、役員さんや構成団体の代表者の皆さんに配付しました。

この事業は、子どもたちをめぐる凶悪な犯罪が多発している今日、地域の力で犯罪に対する抑止力を高め、良好なコミュニティの形成を図るために実施されたものです。

阿川会長は、「子どもたちへの注意喚起と併せ、防犯意識の高揚につながればと考えています。地域の皆さんのご理解、ご協力をお願いします」と話してくださいました。



## 各地区で敬老会開催！

9月に、町内各地で敬老会が開催されました。当日は、小学校児童や地区有志の皆さんによる芸能等の披露があり、和やかな雰囲気の中で長寿を祝いました。



## 隣保館 「手作りパン教室」を開催

9月15日にかわせみ荘3階で「手作りパン教室」が開催されました。

この教室は、隣保館が町民相互の理解と交流を深めようと実施したものです。

参加者の皆さんは、パン生地をこねたり、丸めたりしながら「あんぱん」や「パーカーハウス」作りを楽しみました。こげばいい香りが漂い、ふっくらと焼きあがったパンがオープンから取り出されると、参加者から歓声があがっていました。



## 高井 稔さん 法務大臣から感謝状

高井稔さん（赤浜）に、法務大臣から感謝状が贈られました。

高井さんは平成7年3月から今年9月までの12年間、人権擁護委員として尽力されました。

その間、人権相談所では親切、丁寧な対応で熱心に相談を受けられ、悩みごとの解決に力を注がれました。そのほか人権啓発活動や研修会等への参加など、人権問題の解決にご尽力いただきました。

また、埼玉県人権擁護委員連合会企画委員、熊谷人権擁護委員協議会常務委員・副会長、同協議会寄居部会の部会長を歴任され、寄居町人権擁護委員のリーダーとしてご活躍されました。

今回の感謝状は、高井さんの地道で熱心な活動に対して、贈られたものです。

高井さんは、「長期間、務めることができたのも、ひとえに関係者皆様のご支援のおかげと感謝しております」と語ってくださいました。



## 山本勘助と由布姫が監視！ ～秋の全国交通安全運動実施～

春と秋の全国交通安全運動実施時に恒例となった巨大交通安全人形が、寄居警察署東の交差点に登場しました。

54体目となる今回の人形は、NHKのテレビ番組「風林火山」から、山本勘助と由布姫を題材にしています。2体の人形は、交通事故が起こらないよう、運転者や歩行者の皆さんの安全を監視しています。



## ホンダの寄居・小川進出についての 講演会が開催されました



財団法人埼玉りそな産業協力財団主催、寄居町共催により、10月19日に中央公民館でホンダの寄居・小川進出についての講演会が行われました。講演会は3部で構成され、津久井幹雄寄居町長と笠原喜平小川町長の挨拶後、上田清司埼玉県知事が基調講演を行いました。その後、第1部として、「ホンダの進出と埼玉経済界」と題して福田秋秀埼玉経済同友会代表幹事による講演、第2部は、「ホンダ進出の概要と地域の課題」と題して萩原淳司埼玉りそな産業協力財団主席研究員による講演、第3部は、「ホンダの企業文化について」と題して高橋国光元ホンダワークスレーサー・レーシングチーム監督による講演が行われ、会場を埋めつくした約600人の聴衆は、興味深く耳を傾けていました。

## 寄居町親善運動会開催！ 日頃の成果を発揮しました

10月10日、寄居運動公園で、町内6校の小学5・6年生の児童が参加して、「寄居町親善運動会」が開催されました。

参加した児童は、各競技に分かれ、日頃の練習の成果を競い合うとともに、他校の子どもたちと親睦を深めていました。

